

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) J X 日鉱日石エネルギー株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 100-8162 東京都千代田区大手町二丁目 6 番 3 号	
本票作成	部署名：社会環境安全部				
主たる業種	分類コード	17	業種名：石油製品・石炭製品製造業		
事業の概要	石油精製業（水島製油所 A 工場， B 工場）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島製油所		倉敷市潮通二丁目 1 番地	
	②	水島製油所青葉クラブ		倉敷市水島青葉町 3 番	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 25)年度排出量		目標年度(平成 27 年度)	
	3,531,606 t CO ₂	4,112,680 t CO ₂		4,201,588 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 25)年度排出量	
	①	水島製油所		4,112,522 t CO ₂	
	②	水島製油所青葉クラブ		158 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 平成 25 年度 ～ 平成 27 年度 (3 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.9 %	7.3 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 常圧蒸留装置換算通油量	原単位当たり排出量			
		基準年度	(25) 年度	目標年度	
		23.84 t CO ₂ /(千KL)	23.16 t CO ₂ /(千KL)	22.11 t CO ₂ /(千KL)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等	
	石油精製業	0.876	0.924	94.8%	
【削減状況の自己評価】					
・目標削減のための計画を実施し、温室効果ガス排出削減を実施したものの、高圧ガス保安法上の不備に関する行政処分に伴う装置稼働の低下等の影響があり、原単位削減率が縮小。今後も、更なる省エネを実施する計画を立案し、着実に実行していく。					

【推進体制】

- ・地球温暖化対策関連法対応要領を定め、改正省エネ法上のエネルギー管理統括者を中心とした管理体制を定め、全事業所のエネルギーならびにCO2削減目標達成に向けた活動を推進している。
- ・原則として1回/年、ENEOS地球温暖化対策会議を開催し、計画・実績について総括的に検討する。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島製油所	<p><実施済みの項目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B工場第2常圧蒸留装置熱交換器再編 ・ A工場重油直接脱硫装置減圧蒸留塔の停止 ・ スチームトラップの管理強化によるスチームロス削減活動実施（今後も継続） <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大型コンプレッサーのモーター稼働への変更 ・ B工場第3常圧蒸留装置熱交換器再編 ・ A工場第3常圧蒸留装置熱交換器再編 ・ A工場ボイラー給水予熱系増強 等

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--